

市 政 報 告

第438回 市議会定例会

12月6日

危機管理



10月3日に職員の災害対応力向上を目的とした防災研修を実施しました。東日本大震災を経験された仙台市職員などの自主的研究グループ「Team Safety」による実体験を中心とした講話を聴き、自治体職員としての心構えや事前の対策について改めて学ぶ機会となりました。

11月に道路交通法が改正され、自転車運転中にスマートフォンなどを使用する「ながら運転」の罰則が強化され、また「自転車の酒気帯び運転」が新たに罰則の対象とされました。改めて自転車の運転ルールを周知し、関係機関と協力しながら交通安全の啓発を推進していきます。

企画



10月から市中心部と空港を結ぶ乗合タクシーと、市南部地域と大型量販店や公共施設などを結ぶデマンドタクシーの実証運行を開始しました。利用状況などのデータを把握・分析し、本格運行に向けた検討を進めていきます。

市のPRキャラクターのシャマ番長が、9月に須崎市、10月には滋賀県彦根市で開催された「当地キャラのイベント」に参加しました。いずれも全国規模のイベントで、グッズの販売促進に加え、SNSの登録者も300人以上増加しました。

10月末現在の本市のマイナンバーカードの保有率は70.4%、高知県内の保有率は72.5%、全国では75.7%です。12月2日から、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行していますが、利用登録は任意であることを含め、市民の不安を払拭できるように丁寧な周知や広報を行うしていきます。

民生



国民健康保険関係
昨年度の1人当たりの医療費は、前年度と比べて3.71%の増でした。本年度はこれまでの

取組に加え、データヘルス計画に基づき、糖尿病性腎症重症化予防事業にも力を注いでおり、今後も、新規の人工透析患者の減少を目指すなど医療費適正化に向けた事業を推進し、安定した国保財政の運営に努めます。

がん患者アピランスケア支援事業は、10月からウイッグや乳房補正具などの購入費用の助成を実施していますが、開始から1カ月で4件の申請がありました。今後も、治療による外見の変化により社会活動への参加不安を持つ方への一助として、事業を継続していきます。

大腸がん検診は、健康増進に関する連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社の協力により、本年度から国保加入者で未受診の方への勧奨ハガキを送付し、受診率の向上に努めています。

住宅



市営住宅は築30年を超えるものが増えており、老朽化への対応として、中層耐火住宅である東崎西部住宅の屋根を中心とした大規模な改修工事を実施し、本年度末に完了予定です。

住宅耐震化に係る取組は、例年10月頃から、耐震診断済みの物件への戸別訪問を建築士団体に委託していましたが、本年度は、耐震診断実施の有無にかかわらず、自主防災会や自治会長などの地域に密着した方とともに建築士が個別訪問を行うように訪問方法を変更しました。

都市整備



都市計画道路南国駅前線第2工区の道路築造事業の進捗状況は、道路築造工事を発注し本年度末の供用開始に向けて整備を進めています。

連続テレビ小説「あなご」の放送に伴い、やなせたかし先生が少年期に弟さんとよく一緒に遊ばれた道信山の再整備工事に着手しており、本年度末の竣工を見込んでいます。

篠原土地区画整理事業は、10月4日に換地処分のお知らせが行われ、これにより換地や権利関係が確定しました。また、11月には土地区画整理登記も完了し、土地建物の登記情報も換地後のものに変更されました。今後は、来年度以降の清算業務に向けて準備を進めていきます。

子育て支援



来年度の教育・保育施設への新規入所申込は、11月18日から各施設・市役所で受付を行うとしています。今回は、申請者の利便性向上のため、11月30日と12月1日の土日地域交流センターにて申請の受付を行いました。一次募集分の結果通知は、来年1月下旬に行う予定となっています。

環境



全国的な課題である不必要な猫の繁殖や飼い主のいない猫の増加を抑え、やむを得ず殺処分される不幸な猫を減らすことを目的として、県事業の上乗せ補助ではない市単独での補助を昨年10月から実施しています。10月末時点で127匹の申請があり、さらに増加する見込みです。

商工観光



連続テレビ小説「あなご」の放送に向け、9月23日に、やなせたかし先生ゆかりの方をゲストに招いたセミナーを開催しました。会場の地域交流センターには約300名が来場し、エピソードの紹介などにより、先生の魅力や想いを知っていたく機会となりました。

上下水道



基幹管路の耐震対策は、中部水源地の送水管に対して耐震補強手を設置する工事を行っています。また、岡豊町中島地区において、高知大学医学部への送水管路の耐震化に着手しました。

石綿管布設替え工事は、十

福祉



市西地区の主要な箇所が完了しましたので、今後は、管路のダウンサイジングを検討しながら布設替えを行っていきます。

水道未普及地域解消は、里改田地区で本年度予定していた布設工事がほぼ完了しました。また、明見地区の老朽管の布設替え工事を引き続き行っています。

原油価格と物価の高騰により電気、ガス、燃料費などの負担が増大している障害福祉の事業者を支援することを目的とした「物価高騰に関する緊急対策給付金」は、9月30日までに、市内7つすべての計画相談支援事業所から申請があり、給付を行いました。

近年、障害福祉サービスを利用するために必要な計画を立案する相談支援専門員の不足が課題です。今後、障害福祉サービスの継続のため、可能な支援を行っていきます。

消防



本年1月から10月末までの出動状況は、火災出動は昨年より2件減の21件、救助出動は35件増の19件、救急出動は35件

増の2658件です。

訓練関係は、9月14日から2日間、兵庫県神戸市において、全国から60の少年消防クラブが参加して、全国少年消防クラブ交流会が開催されました。本市からはクラブ員5名が2種類の競技に参加して実践的な訓練を行い、他地域の消防クラブと親交を深めることができました。また、10月27日に、南国スポーツパークで、令和6年度震災訓練を実施しました。大きな地震による大津波警報が発表される中、道路啓開、要救助者の救出と搬送の手順を確認しました。

消防団は、10月11日に香南市・香美市消防団と女性消防団員の活躍推進を図るため、それぞれの女性消防団員が活動内容や入団促進に向けての取組を報告しました。また、11月10日に新しい競技方法による消防団注水競技大会が開催され、香南分団立田班が優勝しました。

教育



学校教育
10月24日から12月1日までの期間を「南国市学びの期間」と位置付け、市内の小中学校が、授業実践や学校行事など、それぞれに特色のある取組を

公開しました。市民の皆様にも広く参加していただける取組として、学校の活動を発信することができました。

施設整備は、十市小学校、岡豊小学校の多目的室への空調設置と日章小学校、長岡小学校のトイレ洋式化が完了しました。

生涯学習

11月9日に第29回小学生駅伝大会がスポーツセンター周辺周回コースで開催され、20チームの選手が力走しました。また、11月10日に第41回土佐日記門出のまつりが古今集の庭で開催され、紀貫之が記した土佐日記をしのび、その功績を顕彰しました。

地域交流センターでは、10月14日に明和電機と海洋堂高知によるライブとトークショー、11月17日にスギテックコンサート、12月1日にこども映画上映会を開催しました。



▲詳細はこちらから